NIIGATA MONO CREATE
No.067
一般機械

ENDO 遠藤工業株式会社

〒959-1261
新潟県燕市秋葉町3-14-7
TEL.0256-62-5131
FAX.0256-62-5772
http://www.endo-kogyo.co.jp/

インターン等受入あり

※QRコードよりホームページをご覧いただけます。

お問い合わせ先

TEL.0256-62-5131（経営管理部 人材開発グループ）
Email：reiya.takahashi@endo-kogyo.co.jp

交通アクセス

JR燕駅より1.3㎞
三条燕ICより3.0㎞

ここが自信あり!! 人力作業の重さの力べを乗り越える、懸垂機器「バランサー」の総合メーカー

リフティング・マテハン機器「スプリングバランサー」は、ゼンマイの張力を利用して工具などを懸垂し作業負担を軽減する機器で、組立現場に広く普及しています。スプリングバランサーのトップランナーとして長年この分野を牽引してきた当社は、2020年にエア駆動のバランサーに電子制御を組み合わせた進化版「電空バランサー」を、3年後には同等以上の性能を持つ電気駆動「サーボバランサー」を開発。高機能機種を拡充し、先進の総合バランサーメーカーへの転換を図っています。

会社概要

代表者名	遠藤　光緑
資本金	6,000万円
年商	41億6,700万円
従業員数	194人（男162人：女32人）
平均年齢	42.6歳
設立年月	1935年5月

主な拠点

エコファクトリー、本社営業部（新潟県燕市）／営業部：東京（千代田区神田東松下町）、大阪（大阪市浪速区）／営業所：名古屋（名古屋市中区）、九州（福岡市博多区）／ENDO KOGYO INDIA PVT. LTD.／遠藤（上海）機電設備有限公司

沿革

1935年、洋食器他の製造販売を目的に会社設立。その後工作機械の開発・製造に着手、以来製造現場で使用される産業用機械・機具を中心に事業を拡大、現在に至る。

事業内容

荷役機器（スプリングバランサー、エアホイスト、エアバランサー）・給電機器（ケーブルリール、スリップリング）・環境機械（破砕機）の3商品群。全商品を自社開発・設計・生産し、自社ブランドで販売。アフターサービスにも力を入れている。

1985年 Double Helix（洋食器）がNY近代美術館Permanent Design Collection入り
1990年 新潟県産業振興賞
2005年 電力有効活用優良事業場会長賞

福利厚生等▶P.168

● こんなものを造っています！

ものづくり現場の組立・搬送作業をサポート

電空バランサー

「バランサー」は工具や重量物を空中保持し昇降操作を行うための機器です。吊り荷の重量を負担し“無重力化”することができますが、さらに、重量をすばやく自動検知し、静止からの滑らかな昇降動作を実現する「電空バランサー」を自社開発しました。圧縮空気で駆動するエアバランサーを電子制御で圧力調整し、「軽い」だけでなく「簡単に」「速く」、あたかも人の手で行うような操作性で重量物の搬送が可能になりました。熟練工や力のある作業者でないと難しい作業を慣れれば容易にできるようにしたり、複数人で行う作業を一人作業にしたりと、作業効率アップや人手不足解消に貢献、ものづくりの現場で大きな反響と注目を集めています。

フライホイールの組付け作業に使用される電空バランサー

学生へのメッセージ

ひとに優しく・人に易しい商品開発で、なくてはならない企業へ

専務取締役
遠藤　峻

近年、当社の荷役機器を活用して「性別や年齢を問わずさまざまな人が使いやすい設備環境を整えたい」という多くのお問い合わせをいただき、ダイバーシティ・マネジメントに取り組まれる企業の増加を肌で感じています。私たちも社員一人ひとりの違いを認めあった上で活かしあうことを心がけるとともに、AIやIoTなど新しい技術を取り入れて時代の変化に沿う商品開発に勤しみ、お客様にとってなくてはならない企業となることを目指しています。

求める人材

ユーザーにとって価値ある企業であるために、ものづくりが好きで、好奇心を持って技術や知識を磨き・人を結び・世界に羽ばたく人材を求めています。

ENDO KOGYO CO., LTD.